

2015
2月
第53号

かい 海 公民館報 陽



祝 海陽町成人式



平成27年1月2日 成人式

平成27年
海陽町成人式

～新たな決意を胸に116名が大人の仲間入り～

1月2日(金)、海南文化館ホールにおいて平成27年海陽町成人式が開かれました。

今年成人を迎えるのは、男子56名、女子60名、計116名でした。

式典では、西本教育委員長、前田町長をはじめたくさんの温かい祝福の言葉を頂いた後、原美香さんに記念品が手渡されました。成人を代表して長尾祐太郎さんがお礼の言葉を述べ、その後川内信人さん、中野里栄さん、青山未来さんが将来への抱負を述べました。

式典終了後、中学校の恩師の方々より、当時の思い出話をしていただきました。また、記念撮影も行われ、人生の新しい門出の日を祝いました。



司会

乃一名美さん

森脇裕也さん

新成人代表謝辞



長尾祐太郎さん

皆さん、あけましておめでとうございます。

本日は私達のために、このような盛大な式典を開催していただき、本当にありがとうございます。新成人一同を代表して、心よりお礼申し上げます。

また町長様をはじめ、来賓の皆様から温かいお祝いと激励のお言葉を頂き、新成人としての喜びを噛みしめると同時に、今後の責任の重大さを痛感しております。

これまでの20年を振り返ると、嬉しいことや悲しいこと、時には辛い思いをすることなどたくさんの出来事がありました。そして、それを乗り越えここまで成長できたことは、いつも私達を見守り背中を押してくれた両親や先生方、地域の皆様のおかげだと感謝しています。

今日から私達は新成人としての第一歩を踏み出しますが、一人の大人として自身の内面を磨き、また、行動に責任を持ち社会に貢献することで、今までお世話になった方々へ、少しでもご恩を

返せばれと考えております。

まだまだ未熟な点もたくさんあると思いますので、これからも末永く温かい目でご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

それでは、誠に簡単ではございますが、これをもって新成人代表の挨拶とさせていただきます。

本日は、本当にありがとうございました。

あけましておめでとうございます。本日は僕達のためにこのような式典を開いていただきありがとうございます。



海南地区

川内信人さん

将来への抱負



記念品を受けとる

原美香さん



祝辞を聞いている新成人

話を引き受けてから一ヶ月間、自分の将来について考えてみました。しかし、いくら経っても将来の夢とか就きたい職業は全然浮かびませんでした。まあ、将来の夢を探すために大学に入ったのでこの一ヶ月で考えて具体的なものを出すのは無理な話ですね。

さて、僕は現在愛媛大学にいつ

ました。これが原因かはつきりとは分かりませんが、学業にも力がいり、大学で器械体操をしているのですが、難しい技にも挑戦し習得することができました。だから、僕は将来周りの人に何事にも挑戦してもらおうように影響を与えられるような大人になりたいです。そして、周りの人が体験して、感じたこと、

ています。そこでは、たくさんの方に会えて様々な話が聞けてとても楽しいです。僕が知らないことや驚くような体験をしたなど興味深いことばかりです。しかし、聞いてばかりだとつまらないので、とりあえず自転車で友達の家や知らない人の家を訪ねてみました。これでも「何事でも情熱さえあればなんとかなる」ということと「初めて挑戦することとはすごく刺激になる」ことに気づきました。

それ以降というものの新しい刺激を求めて様々なことを体験するようになり

学んだことなどをお酒を飲みながら聞きたいです。

新しいことに挑戦し続けるだけでは、ただただ暴走してしまうだけです。これを止めてくれるのは家族や慣れ親しんだ友達だけです。僕も道を見誤ったとき友達に助けてもらいました。この時は本当に感謝したし、一生大事にしたい友達だと思いました。だから、僕はこの町で生まれ育って本当に良かったと思います。本日にありがとうございます。



旧友と談笑する

私は生まれてから高校を卒業するまでの十八年間をこの海陽町で過ごしてきました。現在は山梨県の大学で教育学を学んでいます。専攻は臨床教育学で、主に子どもたちのいじめや不登校に関する問題について学んでおり、夢に向かって勉学に励んでいるところです。

私はこの町で家族や友人、先生、地域の方々に見守られながら学校生活を送り、仲間とともに多くのことを学びました。今

明けましておめでとうございます。大好きなこの海陽町で仲間とともにこの日を迎えられることをとても嬉しく思っています。本日は私達の為にこのような盛大な式典を開催していただき本当にありがとうございます。新成人一同を代表して、心よりお礼申し上げます。



海部地区

なかの 中野里栄さん

思えば、この町で過ごした十八年間は私の中でとても大きな財産になっていきます。自分がそう感じるからこそ、私はこれから成長していく子どもたちがのびのびと学ぶことのできる環境を大人になる私達が作っていかねければならないと思っています。これからもこの海陽町が子どもたちにとって仲間とともに成長し合える場所であり続けるよう努めていくことを、ここで約束します。

最後になりますが、今日という日が迎えられたのは私達を今まで支えてくださった皆さんの方々のお陰です。これからも感謝



スーツ姿が初々しい

の気持ちを忘れず、お世話になった人たちに恩返しができるよう日々成長していきます。本日は本当にありがとうございました。



宗喰地区

あおやまみく 青山 未来 さん

本日は私達のためにこのような式典を開催していただき、ありがとうございます。

成人式をここ海陽町でみんなと共に迎えることができ、とても嬉しく思います。また、今まで私達を支えて下さった家族や友人、そしてご指導して下さいました先生方、地域の皆様には本当に感謝しています。

私は、十五年間この海陽町で過ごし中学校卒業後は、看護師になるという目標を持ち高知県の看護学校に進学しました。学校では、看護の基本や人間関係を学び、臨床実習では人の命と向き合い、命の尊さを感じると

共に看護の難しさを実感しました。この実習で学んだ経験を自信とし、これから携わる医療現場で精一杯の力を発揮できるように頑張りたいと思います。また、いち社会人として自覚を持ち、お世話になった方々に恩返しができるよう日々努力していきます。この海陽町には美しい海、山などの自然、温暖な気候、人々の温かい心など誇れるところがたくさんあります。何年経っても私の故郷はここで大好きな町です。こういった環境で培ったものを大切にしていきたいと思っています。

社会に出れば、さまざまな困難に直面すると思います。全体的に経験を自分のものにし、常に強い精神を持ち、後悔しないように何事にも全力で取り組んでいきたいと思っています。まだまだ、社会人として未熟ではありますが、これからも温かく見守つ



笑顔で待つ記念撮影

ていただければと思います。最後になりましたが、私の生まれ育った海陽町が今まで以上に発展することを心から願っています。

本日は誠にありがとうございました。

第9回海陽町新春ふれあい駅伝

1月18日(日) 於：蛇王運動公園



今年は天候にも恵まれ、84チーム(「1部」小学生男子26チーム、小学生女子7チーム、中・高校生女子7チーム、オープン2チーム、「2部」中・高校生男子18チーム、一般22チーム、オープン2チーム)が参加して開催されました。

1区・5区は2.5km、2区・4区は2km、3区1.5kmでそれぞれ日頃の練習の成果を競い合いました。選手の皆さん、お世話をして下さったスタッフの皆さん、お疲れ様でした。

【団体表彰】

○ 小学生男子の部

	チーム名	タイム
第1位	イーグルキッズ	42.09
第2位	海南ホーンズ男子	43.07
第3位	相生クラブ A	44.00



代表の選手宣誓

○ 小学生女子の部

	チーム名	タイム
第1位	穴喰杉の子 A	46.48
第2位	海南バンビーズ A	46.58
第3位	海南ホーンズ女子 A	49.34

○ 中・高生男子の部

	チーム名	タイム
第1位	海部 Friends Plus	37.02
第2位	海陽中チーム福岡	37.58
第3位	海部高校陸上部	38.10

○ 中・高生女子の部

	チーム名	タイム
第1位	日和佐中学校駅伝部 A	43.15
第2位	穴中ガールズ	44.10
第3位	日和佐中学校駅伝部 B	46.56



1区・5区選手の折返し

○ 一般の部

	チーム名	タイム
第1位	カロリーメイツ チョコレート	39.01
第2位	愛輪 (本気 team)	40.15
第3位	ケニアの妖精	40.28

【区間賞】

○ 小学生男子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	イーグルキッズ	大江 柊輔	9.24
第2区	イーグルキッズ	新居 郁弥	7.48
第3区	F u n F C A	本田 廉汰郎	6.08
第4区	海南ホーンズ男子	乃一 星南	8.10
第5区	イーグルキッズ	柏木 竜斗	10.03

○ 小学生女子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	宍喰杉の子A	戎田 夏子	10.16
第2区	海南バンビーズA	原 優香	9.08
第3区	海南バンビーズA	大田 柚夏	7.00
第4区	宍喰杉の子A	村上比奈子	8.40
第5区	海南ホーンズ女子A	岸本 佳奈	11.02



タイガーマスクも頑張りました



自衛隊の方、議会の方も頑張りました



熱い応援を送る

○ 中・高生男子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	海陽中チーム福岡	福岡 大地	8.06
第2区	海部 Friends Plus	横岡 隆幸	6.56
第3区	海部 Friends Plus	東 昇生	5.29
第4区	海部 Friends Plus	千村 康介	7.14
第5区	由岐中学校 K	森居 璃青	8:20

○ 一般の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	F a n F C	西澤 輝	8.10
第2区	愛輪(本気 team)	池内 良太	7.00
第3区	カロリーメイトチョコレート	鎌田 昌紀	5.25
第4区	海部小PTA陸上部A	山田 和人	7.02
第5区	南阿波サンRC A	福田 健治	8.12

○ 中・高生女子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	日和佐中学校駅伝部A	佐古 明音	9.57
第2区	日和佐中学校駅伝部A	北村 優佳	8.11
第3区	日和佐中学校駅伝部A	外 磯 万葉	6.05
第4区	日和佐中学校駅伝部A	松本 栞	8.40
第5区	海陽中バレー部	溝内 里紗	9.28

「人権力」ですみよい町に！ 「ありがとう」という言葉

社会教育指導員 佐藤 和久

良いコミュニケーションは明るく住みよい町づくりにはなくてはならないものです。良いコミュニケーションを成り立たせるために道具となるのが言葉です。たくさんある言葉の中でもプラス言葉の代表格はなんといっても「ありがとう」ではないでしょうか。「ありがとう」と言われると、嫌な気持ちになる人はいないでしょうし、相手に対してより好意的な感情がわいてくるのではないかと思います。そんな不思議な力を持っているのが「ありがとう」という言葉だと思ふのです。

今回は、この良いコミュニケーション作りになくてはならない言葉「ありがとう」に関する話をいくつか書いてみます。

「ありがとう」という言葉の語源をたどると、中世において「ありがとう」は、人でなく神仏に対して発する言葉であったようです。つまり、昔の人は、「有り難い」を、「めったにないほど尊い」という意味で使っていたようです。めったにないほど尊いことが起こると、神や仏の力だと信じて、「有り難い、有り難い」感謝したのです。それが近世になり、人に対する感謝をあらわす言葉として使われるようになってきました。

「ありがとう」の語源

「ありがとう」と言ってもらえたら合格というゲームです。相手から「ありがとう」と言ってもらうためには、それに見合う親切をしなければいけません。意識しないとなかなかできないゲームのように思いますが、これがすぐできる人は、人間関係がうまくいく人だそうです。

家庭で「ありがとう」

家庭は社会の最も基礎をなす最小単位の集団であり、言葉づかいやマナー、相手に対する思いやりなど人権教育に必要な素地を形成します。この大切な家庭の中で、どれだけ「ありがとう」が言われているでしょうか。例えば食事中、お箸をとつてもらって「ありがとう」。こぼしたお茶を拭いてもらって「ありがとう」等々。子ども大人関係なくスツと「ありがとう」が出てくる家庭環境は、相手に対する感謝の意があふれています。その感情は、家庭の外でも生かされます。

地域で「ありがとう」

私の知り合いで、店で物を買ったとき、必ず「ありがとう」という人がいます。店員さんが「ありがとうございました」というのは普通のことなのですが、買った人が「ありがとう」というのは何か違和感がありました。でも、「ありがとう」と言っても



誰にも迷惑になることはないだろうと思いい、その人の真似をすることにしました。今ではすっかり慣れてしまい、言わない方が違和感を感じるようになってしまいました。

あるコンビニのトイレに行つたときです。ふと見ると、「きれいに使ってくださいと張り紙がうございます」という張り紙がしてありました。感謝を込めて行動を支持されると従いやすいという心理学的な手法をうまく使っているという見方もあるでしょうが、感謝の気持ち「ありがとうございます」を用いることは、禁用語を用いるより、伝えたいことが心にすんなり入ってくるようです。

気をつけていると、町のいろいろなところで小さな「ありがとう」を見つけることができます。「ありがとう」のようちよつとしたプラスのコミュニケーションが町いっぱい広がるとききつと、人権力のあふれたすみよい町に近づける。そう思うのです。

東北は今・・・

昨年末、岩手の友人が東日本大震災の被災地を案内してくれました。訪れたのは陸前高田市と気仙沼市です。陸前高田市に入ると突然巨大なベルトコンベアーが目に入ってきました。話を聞くと、近くの山を切り崩し、その土をコンベアーで運んで盛り土にしているとのこと。かつての地面から10メートルぐらいかさ上げです。見渡したところ住宅は1軒も建っていません。殺風景という言葉がそのまま当てはまるような風景でした。高台にあったため被害を受けなかった中学校にも行きました。運動場はまだ一面仮設住宅でした。気仙沼は海部の海岸線ととてもよく似ていると感じました。低い場所の家屋は跡形もなく、少し高台にある家屋は何の被害もない状態でした。わずかの差でこれほど違うのかと複雑な心境になりました。

岩手からの帰り、震災後知り合いになった福島県浪江町の末永喜男さんのところに寄ってきました。末永さんは震災後、体育館に避難した後、ずっと郡山市近くの仮設住宅に住んでいます。訪れると、まず、仮設住宅の中を案内してくれました。夫婦二人で4畳半二間。収納がない分、とても狭く感じました。しばらくして、仮設にすんでいるみなさんが10名ほど集まってくださいました。住んでいるのは70歳前後の気さくなお年寄りの方ばかり。若い方は？と尋ねると、「みんな仕事を失ったのでばらばらになってしまった」と言っていました。「浪江町は放射線量が高いので、もう帰れないだろう」とも言っていました。一つだけ救われたのは、そこの仮設に集まった人はもと住んでいた町内会の顔見知りの連中ばかりだということです。結束が強く、餅つき大会や芸能大会などいろいろな行事を企画して、自らの力で元気を取り戻そうとする活力が伝わってきました。

震災から4年が過ぎようとしています。民主国家であり、先進国であることをうたってきた日本ですが、東北の現状を見る限り、残念ながら、民主国家の条件である基本的人権の保障はどこにもありません。今回の訪問では、東北の早期復興を願う一方で、「東北の原状が回復していないことは、私たちひとり一人の人権も保障されていないということである」ということを強く感じました。



陸前高田市のベルトコンベアー

生涯学習講座

秋の体験講座

<生涯学習の趣旨>

生涯学習は、健康で豊かな生活を営み、仕事に役立つ知識や技術を身につけて、いきがいのある充実した人生を過ごせるように生涯を通じて行う学習活動のことです。

マグカップ・カフェオレボウルを作ろう!

◆今回はガラスのコップに、土をくっつけて薄くのばしてマグカップを作りました。カフェオレボウルは日頃なじみがないものなので、ついつい大きいお椀のような形になってしまいました。

おめ、
じこなのを作ろうか



みなさん真剣です。



◆地元の竹で箸とスプーンをノミやヤスリを使って製作しました。スプーンの形を使いやすくするためには、思いのほか複雑にカーブしていることに驚かされました。

箸・スプーンを作ろう!

旬の食材を使った簡単料理を作ろう!



けっこうなボリュームです。



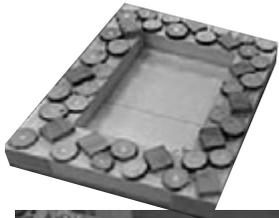
いただきます〜す!



◆秋の食材を使って簡単料理を作りました。(秋鮭ときのこのホイル焼き・ひじきの酢の物・カボチャスープ・サツマイモのケーキ・あじの干物・ご飯) あじは地元で作られた炭を使って、七輪で焼き、ご飯はまきで炊きました。

冬の体験講座

フォトスタンドを作ろう!



貼り付ける木が小さいため、根気のいる作業ですが、できあがりはこのとおり。雑貨屋さんで売ってそんな出来映えです。



細かい作業で大変です。

◆黒文字の木の枝を輪切りにして貼り付け、フォトスタンドを作りました。



クリスマスケーキを作ろう!



ケーキ制作中。



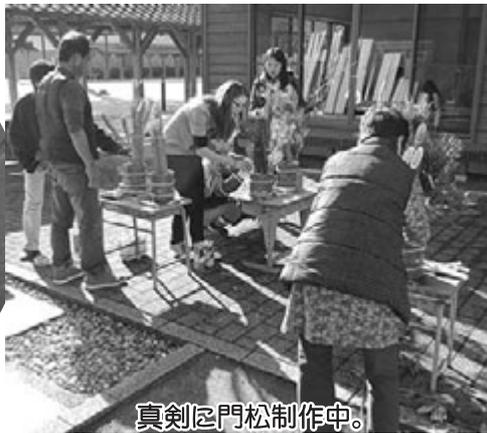
おいしそうだなあ。



完成

◆毎年大人気のクリスマスケーキ作りは、今年度も午前・午後とも定員一杯となりました。参加者の皆さんは、講師の丸岡さんの説明を聞いて、思い思いのデコレーションをしてかわいらしいケーキができました。

お正月の門松作り!



真剣に門松制作中。

◆文化館の門松作りは小さくても松竹梅の飾りを用意しています。参加者の皆さんは材料をふんだんに使ってボリュームのある飾りにご満悦の様子で、いいお正月が迎えられそうです。

※親子で2人1組での参加が原則ですがお孫さんとおじいちゃん友人同士 2人1組であれば、いろいろなパターンで参加できるように対応いたしますので、お気軽に相談下さい。
来年度の体験講座を現在企画中です。お楽しみに!



きれいにできました。

第三十九回企画展

「徳島県無形文化財保持者

刀匠杉山正俊作品展」より

昨秋10月30日から11月30日まで、町立博物館第39回企画展「徳島県無形文化財保持者刀匠杉山正俊作品展」が開催されました（来館者数428名）。杉山正俊刀匠（吉野川市鴨島町牛島）は、中央の刀剣界からも高く評価され、平成11年度に刀剣制作分野において徳島県無形文化財保持者に認定された現代刀匠で、この度当館所蔵の作品四振と、県内個人所蔵作品より十四振を借用し、合計十八振の作品を展示しました。会場には、作業工程を示した実物資料や写真資料、映像資料を設置し、杉山刀匠の作刀技術についてもご紹介しました。

また、「とくしま文化推進期間」中の11月8日（土）の午後2時より当館エントランスロビーにおいて、杉山正俊刀匠と坂本憲一氏（徳島県銃砲刀剣類登録審査委員）をお迎えし、「現代刀の制作について」のイ

ベントを行い、県内各地から61名の方々が聴講に訪れました。一般の方々への無形文化財に対する理解の促進と伝統技術の保存継承につながる内容でありました。今後、生涯学習の場で日本刀の魅力を十分に学習できる工夫が必要になると思われます。



杉山正俊氏と坂本憲一氏の対談

「わが町の古文書」展より

町立博物館企画展示室で昨秋11月22日から11月30日まで、当館主催の「わが町の古文書」展を開催しました（来館者数103名 入場無料）。11月26日には徳島県立文書館の徳野隆氏の引率で、徳島の古文書を読む会の皆様45名が来館し、「わが町の古文書」展、企画展、常設展をそれぞれ展示解説付きで見学されました。古文書のみ展示した展覧会を開いたのは今回が初めてで、「震潮記」（個人蔵）や「諸国風俗問状宍喰村答書」（個人蔵）といった海陽町有形民俗文化財指定の資料や、「文政12年異国船漂流聞合の記」「安政元寅年11月4日、5日大変有増記両日大地震」（個人蔵）、「新陰流兵法目録」「新陰流兵法要録」（個人蔵）等を展示しました。

江戸時代に海陽町ではどのような出来事があり、当時の人々はどのように暮らしていたのか。地域の過去の歴史や文化を知る具体的な記録である古文書は、地域の宝物として保存活用すべき大切な資料です。この展覧会には、環境工学・海岸工学が専門の徳島大学の村上仁士名誉教授もこられました。地域の古文書に伝えられる津波災害記録は、近い将来起きると予測される南海大地震の巨大津波に備えるために欠かせない一級資料であることを再確認しました。



古文書を見学する来館者

平成26年度 海陽町公民館大会

テーマ：

「人が輝き、地域が輝くコミュニティづくり

～公民館が果たす役割を考える～」

平成27年

3月8日(日)

阿波海南文化村
海南文化館ホールにて



ヘンロ小屋1号・香峰(四方原)

- 10:00～ 開 会
- 10:30～ 講 演

「感性を育まれた古里の風景

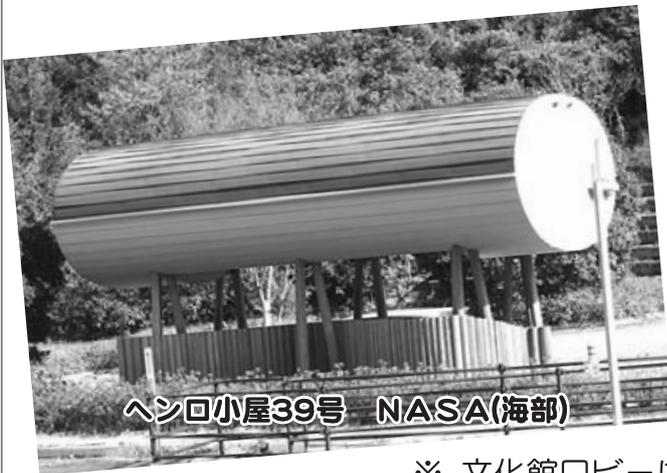
そして、ヘンロ小屋プロジェクトへの思い」

講師…^{うた}歌 ^{いちよう}一 洋 (建築家歌一洋建築研究所主宰)

- 12:00～ 休 憩

- 13:00～ **分館交流芸能大会**

- 16:30～ 終了予定



ヘンロ小屋39号 NASA(海部)



ヘンロ小屋6号・穴喰(大手 海岸)

※ 文化館ロビーにて、人権啓発パネル展も開催しています。

主 催：海陽町公民館

後 援：海陽町教育委員会

海陽町ではJETプログラムに参加している、外国語指導助手(ALT)を毎年2人受け入れています。世界中の英語圏から来日したALTによって、学生の皆さんたちはネイティブ・スピーカーから英語の授業を受け、海外の文化を学んでいます。

ALTは海陽中学校、穴喰中学校に1人ずつ配置され、多彩な活動をおこなっています。中学校では英語の授業補助をするとともに、放課後の英検対策・クラブ活動などに参加しています。また、毎週1回小学校を訪問して基本的な英語と異文化理解の授業を行っています。

ALT紹介



こんにちは。
ジョアンナ・ヤングです。
8月6日に海陽町に来ました。ニュージーランドのハミルトン市の出身です。両親が中国人ですが、私はニュージーランドで生まれて、育てられました。



ワイカト大学で動物行動学と日本語を学び、今年の4月に卒業しました。日本語と日本の文化の勉強は、ぜひ続けたいと思っています。どうぞ、気軽に話しかけてください。また、日本語や日本語の文化について教えてください。

私の趣味は、買い物や旅行、散歩です。日本に来る前は、犬の調教師として「ハミルトン・ドッグ・オビエディエンスクラブ」で働いていました。

高校生の時日本に来たことがあります。でも、四国には初めて来ました。海陽町に住むことになってとても嬉しく思っています。海陽町は海と山に囲まれていて、とても気に入っています。町で私を見かけたら、どうぞ声をかけてください。

Hello,
My name is Joanna Young. I arrived in Kaiyo-cho on August 6th. I am from Hamilton in New Zealand. My parents are Chinese, but I was born and raised in New Zealand. I graduated in April, 2014 from the University of Waikato, with a degree in Animal Behavior and Japanese. I want to continue studying Japanese language and culture, so please feel free to talk to me and teach me something new.
My hobbies are shopping, travelling and going on walks. Before coming to Japan, I was a dog trainer and I worked for the "Hamilton Dog Obedience Club."
This is my second time visiting Japan, but it is my first time visiting Shikoku Island. I am very excited to be living in Kaiyo-cho. I love being surrounded by the sea and the mountains. If you see me around town, please say hello!



私の名前は、ジエイミカ・ブーバレットです!(心配しないでください;私の名前は、アメリカでも言いにくいので!)私は、英文学と日本研究の学位を取得しエイドリアン大学を2013年に卒業しました私の大好きな本は「フランケンシュタイン」と

「源氏物語」です。
私は、2011年9月から2012年6月まで、大阪に留学もしました。その時は、とってもすてきな時を過ごしました。だから、日本に戻ってこられて、とてもうれしいです。今まで徳島県に来たことがなかったのですが、だからこそ、到着したときには、なんて美しいのかしらと、とても驚き感動しました。もちろん、阿波踊りについて学んだときにもです。私の趣味は、ハイキングや旅行、魚釣り、阿波踊りの練習です。毎日、海陽町を歩き回って探検しています。もし、たまたま私を見かけたら、声をかけてください。まだ日本語を覚えている途中ということもあるので、新しいことばや阿波弁を気軽に教えてください。

My name is Jaimmika Bouverette! (Don't worry; my name is difficult for American's too!)
I graduated from Adrian College 2013 with a degree in Japanese Studies and English Literature. My favorite books are Frankenstein and The Tale of Genji!
I also studied abroad in Osaka during the 2011-2012 academic year. I had an amazing time then, and am so happy to be back in Japan! I have never been to Tokushima Prefecture before, though, so I was very surprised and impressed when I arrived to see how beautiful it is, and of course to learn about Awa Odori!
My hobbies are hiking, traveling, fishing, and practicing Awa Odori. Every day I explore Kaiyo by walking around. If you ever see me, please say hello! Since I am still learning Japanese, too, please feel free to teach new words and the Awa dialect!



※ 始まったばかりなので、今から始めても大丈夫です。お気軽に相談下さい。

■ 場所：海南文化館
■ 日時：毎月第1・3火曜日
■ 初心者 午後7時～8時
■ 中上級者 午後8時～9時
■ 申し込み先
海陽町教育委員会
電話 7311246まで



お好みのコーヒーを入れて...Let's try

◆ 10月21日(火)より平成26年度第1回目の英会話カフェが開催されました。今回より担当講師がジョアンナ・ヤングさんになり、場所やすすめ方など少し趣を変えて実施致しました。「気軽に楽しく英会話をしましょう」をモットーに親しみやすい雰囲気作りを目指しています。

文部科学
大臣賞受賞!



【放課後子ども教室】

海南子ども館

海南子ども館で実施されている放課後子ども教室が、平成26年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣賞を受賞いたしました。海南子ども館では『地震・津波被害対策に重点を置き、自分の命をしっかり守る、安全・安心な放課後子ども教室』という部分が評価されました。海南子ども館では放課後子ども教室が原則学校の授業日に合わせ、月曜日から金曜日までの週5日間実施しています。



放課後子ども館表彰

運営は地元住民の方々や退職教員、教育委員会OBを中心として、安全管理員5名、学習アドバイザー1名を常時教室に配置しています。

主な活動内容としては、学習室で宿題をしたり、空き教室や運動場において、遊びや読書、趣味、特技などに関した思い思いの活動に取り組んでいます。

また、月に数回、「特別活動の時間」を特設し、毎週金曜日には

茶道教室をはじめ、竹細工教室などの昔ながらの遊びを学ぶものなど、毎日の活動に変化をもたせ、友達と共に楽しく体験できる場としています。



防災ズキン装着OK



お茶教室



非常階段へ
津波避難訓練



竹細工教室

12月20日(土)

浅川町民体育館

海部郡小学生バレーボール新人大会

準優勝!!
おめでとう!!

～宍喰杉の子～



優勝…日和佐ファイターズ
準優勝…宍喰杉の子

試合順	試合結果		
1試合目	日和佐ファイターズ	2 - 1	宍喰杉の子
2試合目	由岐JVC	2 - 0	牟岐JVC
3試合目	日和佐ファイターズ	2 - 0	海南バンビーズ
4試合目	宍喰杉の子	2 - 0	由岐JVC
5試合目	海南バンビーズ	2 - 0	由岐JVC

第14回

フットサル大会

海南カップ

1月11日(日)



優勝した 蹴球家族のみなさん

Aグループ

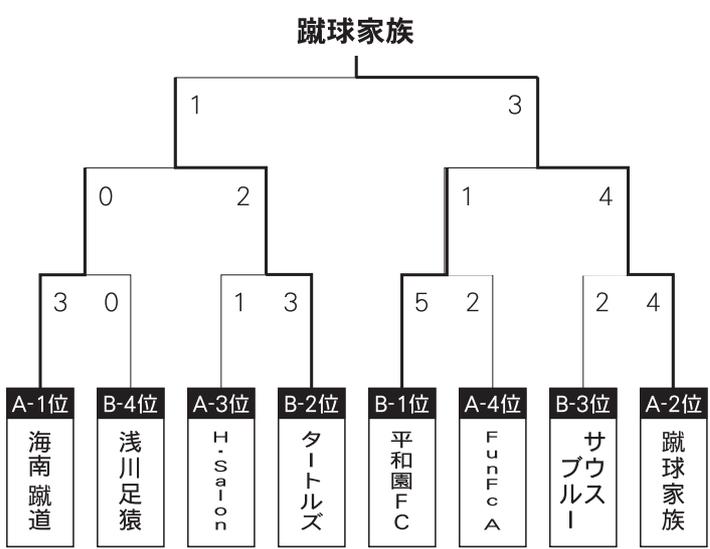
Fun FC A		×	○	×	×
	2-3	9-0	1-2	1-4	
蹴球家族	○		○	×	
	3-2	6-0	3-1	0-1	
South Green	×	×		×	
	0-9	0-6	0-2	2-4	
H. Salon	○	×	○		
	2-1	1-3	2-0		
海南蹴道	△	○	○	○	
	4-1	1-0	4-2	1-0	

個人賞

MVP…才力(蹴球家族)
得点王…藤本(FunFcA)
8得点

Bグループ

タイトルズ		○	×	△	○
	5-0	1-2	0-0	3-0	
浅川足猿	×		○	×	
	0-5	2-0	1-2	1-1	
Fun FC B	○	×		×	
	2-1	0-2	1-5	1-3	
平和園 FC	△	○	○		
	0-0	2-1	5-1	3-1	
South Blue	×	△	○	×	
	0-3	1-1	3-1	1-3	



傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

スポーツ安全保険



対象となる事故

団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時まで
(申込受付は平成27年3月から)

加入区分・掛金・補償額 団体活動を行う5名以上の方でご加入ください。加入区分は加入者ごとにご選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども [中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。]	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の特徴：個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	対人・対物賠償 合算1事故5億5000万円 ただし、対人賠償は1人1億5000万円	対象外
大人 高校生以上 65歳以上の 方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円 Ⓢ自動車事故によって賠償責任 を負った場合は、補償の対象 となりません。	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
65歳以上	スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体で1口しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入れ替え、加入区分の変更はできません。※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。



携帯電話から資料請求ができます。

スポーツ安全協会 検索
インターネットからも
加入受付を行って
おります。詳しくは、ホーム
ページをご覧ください。

公益財団法人 スポーツ安全協会 徳島県支部

〈(公財)徳島県体育協会内〉

〒770-0939 徳島市かちどき橋一丁目41番地 TEL088-655-3660 電話受付時間：午前9時30分～午後5時15分(土、日、祝日を除く。)

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付しております。

(引渡料等保険会社)

東京海上日動火災保険株式会社(振込)公債第2部公債第1課

TEL 03-3515-4133(平日9:00~17:00)

(共同引渡保険会社(平成27年4月予定))

あいおいニッセイ同和 共済火災 損保ジャパン日本興亜 大井火災 東京海上日動

日新火災 富士火災 三井住友海上

平成26年12月作成 14-T-00668

■ 問い合わせ先：海陽町教育委員会(社会体育担当) TEL 73-3100

穴喰俳句

(一月例会より)

冬ざれや商店街に万国旗	川野 佳代
耳付きの毛糸の帽子乳母車	間戸谷 恵子
流星にとどけ願いはただ一つ	新井 駿也
鉢植えの椿のつぼみ色づけり	陸田ヨネ子
お正月にぎやかになる山本家(小二)	石崎りんか
高々と街の鉄塔冬の雲	中島 時
丹念に車洗えり街師走	鍛冶田 晟
寒いほどつなぐその手が温かい	外山 千佳
ぼくたちは青空枕日向ぼこ	山本 球子
糠床はただ混ぜるだけ十二月	元木 栄子
数の子の千の命をかみしめる	長岡 達江
サンタさん煙突のぞいておっこちた(小四)	山本 陽
賀状書くペンの音のみ山静か	梅田千恵子
一日を重ねて今日は大晦日	新井 久実
お年玉母越す背丈となりし子に	寺崎 照代
からころと日和下駄ゆく初詣	元木 朱子
晴れ渡り師走の海の波静か	海部はな子
焚火せりそこのものを寄せ集め	木下野生

海南俳句

冬日浴び踏み締め登る大龍嶽	叶岡 陽二
朝湯して初雪うれし傘寿会	森口 豊子
独り居の障子に揺れる吊し柿	岳山 祐弘
四国路の雪の便りを北国へ	津川 須美江
変りゆく浮雲見つつ日向ぼこ	廣瀬 克子
年賀状心の通う墨の色	新居 利之
山はるか風車の光る小六月	橋本 幸子
枯葎解き放たれし里の古屋	平道はつ子
日記書く空白もなく年暮れる	森 浩子
置き去りの桶にうつすら初氷	田中たち子
笹鳴や雑木林のなほ静か	鍛冶崎 郁夫
山茶花の路地に子の声した昭和	山本 達平
掃き寄せて又風に舞う落葉かな	谷口 洋根子
寒波来て野は一面に薄化粧	坂本 節子
大根炊く匂ひ葬りの朝まだき	武知 陸子

海部短歌会

一瞬もじつとしてない幼な子はくつを持ちきて外へと誘う
 善哉に手を温めて一年の思いを胸に除夜の鐘つく
 会釈してすれ違ひたる参道に君の残しし髪かみの香匂ふ
 蟹鍋を囲みて息子こらは酌み交わす去りゆく年の紅白見つつ
 花えざらは結婚式の引き出もの新年のあさ数の子を盛る
 仏壇の両親に向けラジオかけモンゴル力士の強さ伝える
 あかつきに蘭の香こもる戸を開けて年のはじめの新聞を取る
 若き日にみずから選びしこのくらし今を笑ってゆたかに生きな

栞岡節子
 田村航也
 風呂谷幸子
 溝内和恵
 小笹仁子
 池田孝司
 北村千代子
 西田美代

海部ひまわり俳句

冒頭に昭和と書きし初日記
 座禅堂続く修業の冬灯
 言葉にて平和づくりを初詣はつもとで
 余生とて生き方変えぬ冬至粥
 大応援必死に駆けるマラソンに
 笹鳴きや古いゆく我に駅遠く
 プロポーズ受けて嬉しき春の月
 冬浅し山輝きてドライブし
 冬来れば祖父の防寒満州服
 水仙の雨にぬれたる日のぬくし
 年重ね母とかさなる初鏡

津田公一
 西本公明
 榊原礼子
 南原歌子
 松田嘉子
 元木美枝子
 佐藤美代子
 穴戸道子
 岡野育代
 川野照美
 福田敦子

網代川柳一月句会より

親馬鹿を地で行く子への送り物
 古里の風に素顔を取り戻す
 停年を迎えゆつくり桑をとる
 免許証あの一杯で取り消され
 物知りの人に何でも頼りきり
 分別をわきまえ話す苦勞人
 別々の道にも四季の花は咲く
 ありがとうの言葉夫婦の丸い日々
 バカはバカ楽しく生きる足を持つ
 年重ね母に似てきた顔しぐさ
 子や孫の成長嬉し喜寿のパパ
 好物は家で喰えない物ばかり

北川弥生
 風呂谷いずみ
 池田善笑
 井上可楽
 中村あかり
 高木柳月
 石垣小道
 黒岩一平
 太田一洋
 椎崎日和
 福岡純山
 山本三久



トピック

町指定有形文化財（考古資料）

寺山遺物



野江に所在した寺山古墳群から出土した遺物で、銀環^{ぎんかん}2個、鉄片^{てつぺん}(鏃^{やじり})、鏡片^{かがみ}、須恵器破片^{すえき}である。昭和54年度に奈良元興寺文化財研究所が発掘調査を行った。

鏡片(写真左上2点)は、内行花文鏡^{ないこうかもんきやう}と考えられる懸垂鏡片^{けんすいきやう}で、直径0.5cmの円い穴があげられている。

銀環(写真左中2個)は直径3cmと直径2.1cmで、表面は腐食して緑色をしている。鉄片(写真左下3点)は銀環の近くより検出したが、サビが著しい。その形状より鉄鏃^{てつざく}の軸部^{じくぶ}と考えられる。

須恵器破片(写真中と右)には、内彎^{ないわん}して漏斗状^{ろうとう}をなす口縁部^{こうえんぶ}に体部^{たいぶ}がやや外方向^{へいへい}に開く平瓶^{へいへい}とみられる破片^{くわく}の他、形状の復元が困難な細片^{さいぺん}等が含まれる。

これらの出土遺物は弥生時代終末頃から古墳時代後期頃まで年代幅がある。海陽町立博物館に収蔵している。